

# 街のホッとニュース

2月8日(日)、能「橋弁慶」の牛若役に  
ばってき  
 中学1年生の藤井祐輔君が大抜擢！



大島政允さん(右)と稽古中の藤井君

室町時代から約650年続く能の世界を身近に感じられる「第4回芸能大全・幽玄の世界」が、2月8日(日)午後1時から、リーテンローズ大ホール(松浜町)で開かれます。主催は「ふくやま芸術文化振興財団」ふくやま芸術文化ホール。入場無料(要整理券)。

弁慶が幼少期の源義経(牛若)と京都五条の橋の上で対決する有名な物語。弁慶役は、喜多流大島家の大島政允さん。牛若を務めるのは、市立鷹取中学1年の藤井祐輔君(写真)です。藤井君が初めて能に出合ったのは、小学5年生の体験学習。中学生になってからも大島家の稽古(けいこ)に通い続け、今回の大役に抜擢。本番に向け、懸命に稽古に励んでいます。



「こんな大きな舞台に立てるなんて大変光栄です。弁慶との対決では、太刀(たち)を振るう場面もありますので、精いっぱい頑張りたいです」

# 格調高い能を披露

福山で  
芸能大全  
藤井君(中1)熱演

福山市の伝統芸能の  
祭典「芸能大全」(リ  
ーデンローズ主催)が  
八日、同市松浜町の同  
施設で開かれた。「幽  
玄の世界」をテーマに



能「橋弁慶」で、牛若丸を堂々と  
演じる藤井君(中央)ら

能楽師や愛

好家が格調  
高い能を披  
露、観客約  
千四百人を  
魅了した。

弁慶と牛

若丸(源義  
経)の京都  
・五条大橋

での出会い  
を描いた主  
演目の能

「橋弁慶」

には、同市  
の喜多流大  
島能楽堂の  
大島政允さ

らに交じり、総合学  
習で指導を受けた市立  
鷹取中一年藤井祐輔君  
(三)が牛若丸役で出  
演。白衣をひるがえし  
て弁慶を打ち負かす様  
子などを見事に演じ切  
った。

幼稚園児や児童、高  
校生、老人大学生らも、  
連吟や仕舞などを発表  
した。

藤井君は「大役を果  
たせてほっとした。最  
高の思い出です」と笑  
顔。訪れた同市金江町  
金見、介護職員岡田法  
子さん(四三)は「子ども  
が演じることで幽玄の  
世界がぐっと身近に感  
じられた」と話した。

芸能大全は和太鼓や  
よさこい踊りなど毎年  
分野を変えて開き、四  
回目。(原英昭)



# 1500人が幽玄の 世界をたん能

第四回芸能大会「幽玄の世界」は八日、リーデンローズで開かれ、千五百人の鑑賞者が詰めかけ、能や仕舞、連吟などを堪能した。写真。

プログラムは二部構成で展開され、一部は鞆幼稚園たい組の連吟で開幕。引き続き、学校で総合学習に能学を取り入れている神石高原町立米見小、福山市立金江小、同市立南小、おかやま山陽高をはじめ、福山老人大学謡曲科、福山喜多会の九団体が相次ぎ得意の連

吟、仕舞、舞囃子、独調を披露した。

二部では福山喜多会の大島衣恵さんが仕舞「網の段」を演じ、ゲストの大島政允さんから十三人が能「橋弁慶」を舞った。特に「橋弁慶」では、主人公の弁慶役を喜多流大島家四代目当主・大島政允が演じ、子方の牛若丸を川口東小学校で能の授業を経験した、藤井祐輔くん（鷹取中学一年）が務め、会場から盛大な声援が送られた。



back

09/02/11  
大陽新聞